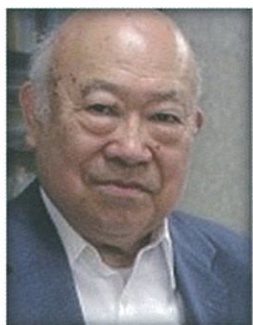


★ 楽しい**勉強会**です。昨年「地球温暖化を考える」はとても好評でした。

今回のテーマは **津波と防災** ー湘南の場合ー

講師 川崎 健 (かわさき つよし)



東北大学名誉教授、元台湾海洋大学客員教授、専攻はレジームシフト論(地球表層系の動態)、2007年に海洋生物学の国際賞「畑井メダル」を受賞 近年「津波と防災」について関心を深め、「巨大防潮堤は何を守るのか」(2014)、「防潮堤問題とはどのような問題か 前篇」(2015)を報告、現在は「相模湾沿岸の津波」について資料を収集し、解析中

とき 2015年 **11月7日(土)** 午後**2時**～ (開場 **1時30分**)

ところ 藤沢市民会館第一展示ホール

参加費 700円 (300円相当冊子代を含む)

主催 湘南のなぎさを守る藤沢市民の会

協賛 藤沢エコネット・湘南学習会議

津波防災のために

(講師より一言)

近づく大津波と防災

津波の原因は海底地震である。地震の予測はできない。そして津波は大災害をもたらしてきた。ハザード・マップを無批判に信用すると、大被害を招きかねない。東日本大津波では、巨大防潮堤が次々と破壊された。防潮堤の維持管理には、大きな費用を伴う。自治体はそれに耐えられるのか。そして、津波は忘れたところにやってくる。住民は自治体を頼ればよいのか。自然現象としての津波との共生を、「まちづくり」と「防災教育」の視点で考えたい。

事前申し込み不要

当日、会場へ直接お越しください。

問い合わせ：Tel 0466 (82) 2036 本阿弥 (ほんあみ)